

GPD-4115

LAP-B 通信インタフェースモジュール用 DOS ライブラリ



概要

GPD-4115 は、PC/AT 互換機および PC98-NX シリーズの MS-DOS, PC DOS 上のアプリケーションから、弊社 LAP-B 製品の制御を行うためのソフトウェアです。

特長

- LAP-B プロトコルを内蔵しているため、簡単に LAP-B 対応の機器と通信することができます。
- LAP-B 手順のプロトコル制御を全て自動的に実行します。
- フレーム構成, アドレス監視, CRC チェック等を全て自動的に実行します。
- データ再送等の誤り回復手順を全て自動的に実行します。
- 最大 80 ポートまで増設できます。
- 一つのフレームで最大 8192 バイトのデータ送受信が行えます。
- インタフェースモジュール上に送信バッファが用意してあるため、連続してデータ送信が行えます。
- インタフェースモジュール上に受信バッファが用意してあるため、アプリケーションプログラムが他の処理を実行していても、データ取りこぼしが発生しません。

対応 OS

Interface DOS System(ネットワークモデル)
Interface DOS System(日本語環境モデル)

対応言語

Turbo C Ver. 2.0(英語版)
Turbo C++ Ver. 4.0
Borland C++ Ver. 5.0, 5.2
Microsoft C Ver. 6.0
Microsoft C/C++ Ver. 7.0, 8.0
Open Watcom C/C++ Ver. 1.5, 1.6

注意事項

—